

支え合いの形は様々！ ボランティアの可能性に期待

◎期日：11月16日（木）9：00～
◎場所：川西町役場

小松地区ボランティアの会では、「高齢者を取り巻く状況とボランティアの会の関わり」と題し、町福祉介護課 介護グループ主幹 梶山由美氏にご講演いただき、研修会を開催しました。川西町の令和5年の高齢化（65歳以上）率は約40%で、置賜地区では小国町に次いで2番目に多い。高齢者を支えていく人口も減少しており、以前は“若者が支える、高齢者は支えられる”の固定観念があったが、これからは全世代みんな（住民同士）で支え合う互助が必要。そのためには自分のことは自分でできるよう健康寿命をいかにのばすかがカギです。町内各地区41カ所で行われている百歳体操も、心と体が健康で元気に繋がる活動の場です。

『できるだけ長く住み慣れた自宅、地域で暮らし続けられる』そのための支え合いの形は様々で、これからのボランティアの可能性に期待できるとのことでした。今後の活動の参考になる有意義な研修会となりました。研修後は“飯坂温泉花ももの湯”まで足を運び、食事をはさんで親睦を深めました。



「男の料理教室」開催します。

◎期日：1月19日（金）
◎時間：9：30～
◎場所：農村環境改善センター
◎講師：食生活改善促進協議会
◎会費：300円

料理に興味がある・食べることが大好き・料理をしたことがない・新しいことをはじめたい…そんな方にピッタリな気軽に楽しめる教室です！

おおむね60歳以上の男性で、小松地区に在住の方ならどなたでも参加できます！！栄養たっぷりのメニューで、一緒に楽しく料理をしてみませんか！

締切日：1月15日（月）
※定員（10名）になり次第締め切ります。

お申し込み：
小松地区交流センター
☎33-9804



「ゆうゆう大学全体会」 開催しました

◎期日：11月28日（火）
◎時間：13：30～
◎場所：フレンドリープラザ

川西ゆうゆう大学全体学習会は「マジシャン流 脳の力を引き出す方法」と題して、マジシャンの江刺家由貴氏による講演会が開催されました。文字を書いたトランプがペットボトルのお茶の中に入ったり！と多彩なマジックが披露され、驚きと楽しさで脳を刺激していただいた学習会となりました。



災害から命を守るには日頃の備えと心構えを!!

◎期日：11月18日（土）10：00～
◎場所：農村環境改善センター

置賜総合支庁より総務課防災安全室防災安全主査 赤木哲也氏をお招きし『小松地区自主防災連合会』と『小松地区自治会長会』の合同研修会を開催し、各地区から57名の方が参加されました。災害での犠牲は屋根修理、水路・河川へ様子見による事故などが原因で、被害者の大半が65歳以上を占めているそうです。水害、地震、自然災害から命を守るには日頃の備えと心構えが重要になります。危険な場所には近寄らない、町のハザードマップを確認、気象情報を見る、早めの避難などの行動が大切との事。自主防災組織の役割は？との質問では、災害での優先順位は1:自分の身を守る 2:家族、近所の困っている人 3:地域での安否確認（3が組織の役割：行政が来るまでの助け合い）と教えていただきました。これからの自主防災活動の知識が沢山学べた大変実りある研修会が実施できました。



手作りおもちゃ作りに挑戦

◎期日：11月27日（月）10：40～
◎場所：小松小学校



第3回目の「ハートフルたいむ」活動は、小松小学校より依頼を受け、2年生（2クラス）生活科の学習「おもちゃづくり」の先生として8名のハートフルレンジャー隊員が参加しました。身近な材料の紙パックを使い、ひもを引っばると絵が変わる“箱カメラ”づくりに挑戦しました。ハートフルレンジャー隊員の皆さんからていねいに教えていただき、子供たちは一生懸命作品作りに取り組んでいました。短い時間でしたが子供たちと交流を深められた有意義な活動となりました。ご協力いただきました隊員の皆さまありがとうございました。



まんまる雪まつり&駅前冬まつり 開催します!!

◎期日：2月4日（日）
◎時間：10：00～
◎場所：小松小学校グラウンド
※悪天候の場合：体育館

今年も小松小学校を会場に『まんまる雪まつり&駅前冬まつり』を開催いたします。詳細につきましては“まんまる通信1月号”にてお知らせいたしますので、ご確認下さい。

